

自治体病院のマネジメント及びガバナンス、日本の医療制度、コーポレートガバナンス

▶▶▶▶ 地域経営学科 教授 磯伸彦

1 – 主な研究業績

- ・学会発表(口頭・単独):磯伸彦「日本における高齢者就労の意義について(The Significance of Employment of the Elderly in Japan)」, The 2nd World Allied Trade Associations Quadrennial Meeting 2023 Jointly with the 30th IAGBT-KITRI Biannual International Conference and Research Symposium, Incheon National University, August 16, 2023.
- ・「わが国におけるコーポレート・ガバナンス改革の動向:会社法, コーポレートガバナンス・コード, そして, スチュワードシップ・コードからの考察」山梨学院大学経営学論集第3号(2022), pp.83-98, 磯伸彦・山田仁志・牧野勝都.
- ・学会発表(口頭):“New corporate governance: Considering its system in Japan from stakeholder approach”, Masato MAKINO, Masashi YAMADA, Nobuhiko ISO, July24,2021,The 26th IAGBT-KITRI Biannual Conference and Research Symposium(Virtual Conference)
- ・「わが国における公立病院のガバナンス—マトリックスを用いた公立病院の分類から—」経営行動研究年報第28号(2019), pp.93-97, 磯伸彦.
- ・「コーポレート・ガバナンスの新しい課題—ステークホルダー・アプローチの視点—」山梨学院経営情報学論集第25号(2019), pp.51-58, 菊池敏夫・磯伸彦.
- ・『診療科別管理会計』, 平成19年度サービス産業人材育成事業(医療機関トップ・マネジメント教育ケーススタディ教材開発プロジェクト)報告書, 経済産業省商務情報政策局サービス産業課(委託 社団法人全日本病院協会), 医療機関トップ・マネジメント教育ケーススタディ教育開発プロジェクト, 全46頁, 池上直己・高木安雄・磯伸彦・中澤大輔・石井孝宜・戎井重樹.

2 – 所属学会

- ・経営行動研究学会 : 副会長、常任理事、中部部会部会長
- ・日本経営学会
- ・日本マネジメント学会

